



CHAPTER 117

アプリケーションユーザ CAPF プロファイルの設定

Cisco Unified Communications Manager の管理ページの [アプリケーションユーザ CAPF プロファイルの設定 (Application User CAPF Profile Configuration)] ウィンドウを使用すると、セキュアなアプリケーションユーザにローカルで有効な証明書を発行できます。証明書を発行し、他のセキュリティ関連の作業を行った後、CTIManager サービスと、サーバ上でアクティブになっているアプリケーションとの間で TLS 接続が行われます。

1 つのアプリケーションユーザ CAPF プロファイルは、サーバ上のアプリケーションの単一のインスタンスに対応します。たとえば、クラスタ内の 2 台のサーバ上で、あるアプリケーションをアクティブにする場合は、サーバごとに 1 つずつ、2 つのアプリケーションユーザ CAPF プロファイルを設定する必要があります。同じサーバ上で 2 つの異なるアプリケーションをアクティブにする場合は、サーバ上のアプリケーションごとに 1 つずつ、2 つのアプリケーションユーザ CAPF プロファイルを設定する必要があります。

アプリケーションユーザ CAPF プロファイルの設定方法については、『Cisco Unified Communications Manager セキュリティガイド』を参照してください。

